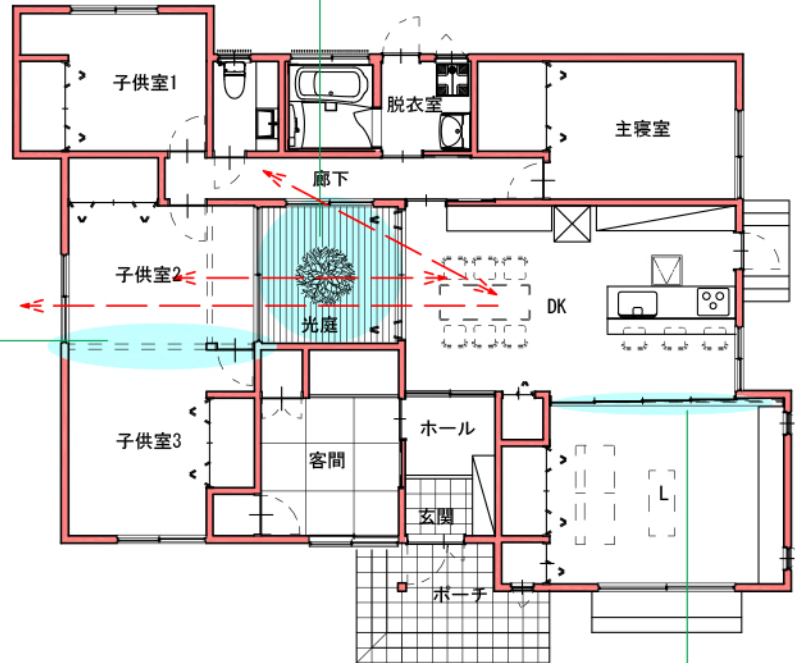


所在地 福岡県京都郡みやこ町
 家族構成 夫婦+子供3人
 敷地面積 1033.22㎡
 建築面積 134.97㎡
 延べ床面積 133.15㎡
 構造・規模 木造平屋
 施工 小林技建

※室内のような中庭

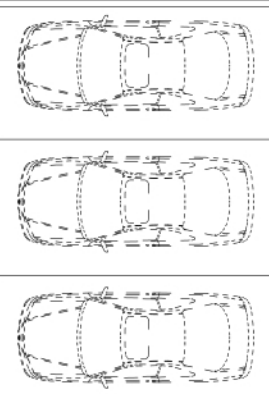
正方形の平屋なので、建物中央部の諸室は暗くなり易い
 そこで、建物中央部に光庭を設け、光・風を諸室に届ける計画
 ダイニングからの視線が光庭越しに子供室や廊下に抜けていくので、開放的にすごせると共に、
 光庭スペースへはダイニング・廊下・子供室から出入り出来、それら室同士を一体にも出来る

※大きくなったら2部屋に
 新築時は子供が小さいので1室で造り、子供が
 大きくなったら2室に分かれる様に出入口共に計画



※分けたい時に分ける

リビングとダイニングキッチンに収納式引き戸によって分ける事が出来る
 建具を開けて大空間にも出来、閉めてそれぞれで使い分ける事も可能
 また、居室を分ける事で空調使用範囲の軽減にもつながる



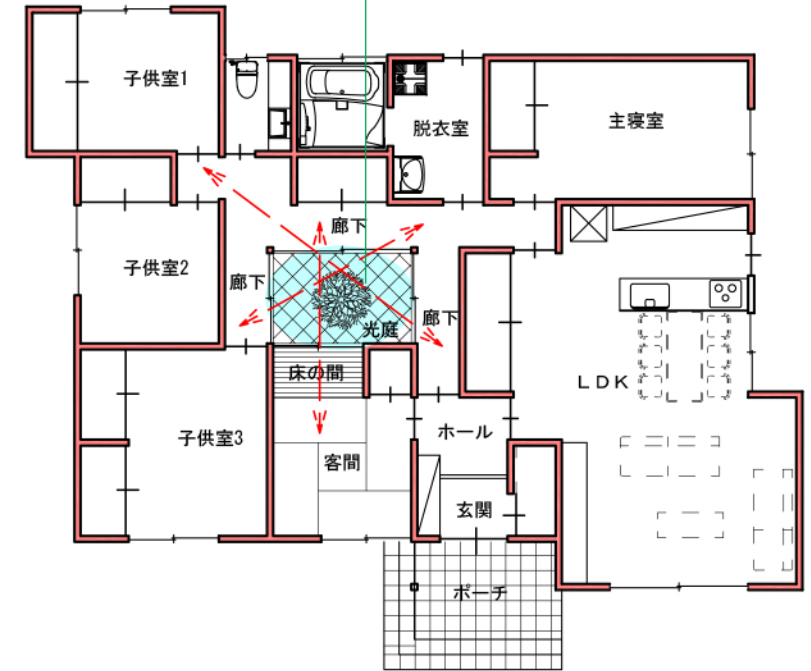
道路

プラン① 1F 1:150

所在地 福岡県京都郡みやこ町
 家族構成 夫婦+子供3人
 敷地面積 1033.22㎡
 建築面積 134.97㎡
 延べ床面積 133.15㎡
 構造・規模 木造平屋
 施工 -

※室内外が一体に

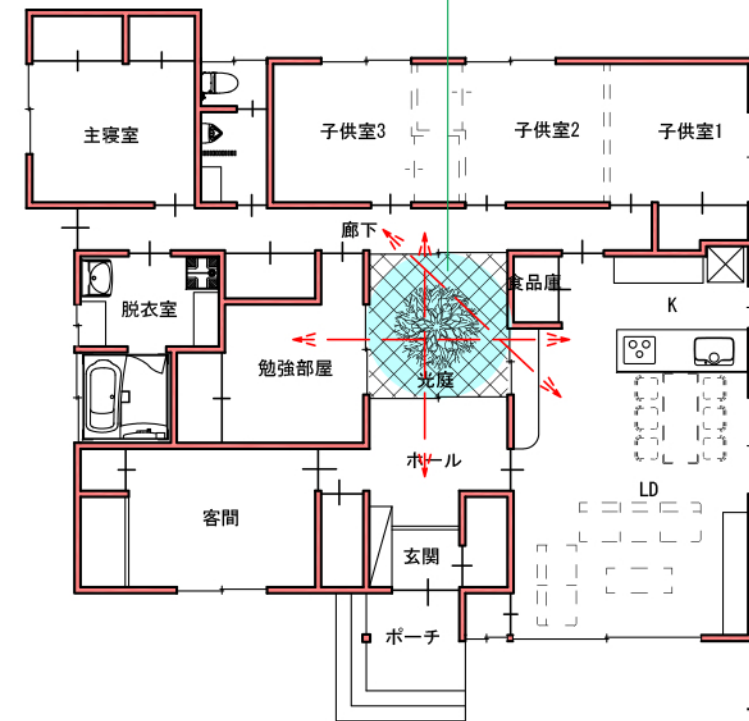
平屋で暗くなりがちな建物中央部に、光庭を計画
 住宅の中心に十分な自然採光と通風が確保され、自然光に満ちた住居となる
 諸室へのアクセス時は光庭周りを通り、閉鎖感が無くなる
 この光庭は客間にも接するので、接客時にも機能する



プラン② 1F 1:150

※視線を抜く

平屋で暗くなりがちな建物中央に、光庭を計画
 玄関ホールに配置する事で、出入りする住人及び来客に対して、明るい光庭をもって迎える事が出来る
 また、各居室と接する為それぞれの居室に自然採光と通風が確保され、視線は抜けていき空間を広く感じる



プラン③ 1F 1:150